WEEKLY 学び・育み・実行しよう 週報 No.1829

人類に奉仕するロータリー

鹿児島中央ロータリークラブ

平成29年5月29日 第1856回例会

1977年1月10日創立

2016～2017年度 国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム

●会 長 丸山 修 ●副会長 青﨑 彰 ●幹 事 吉田 健朗 ●編 集 広報・雑誌・IT委員会

四つのテスト 言行はこれに照らしてから ❶ 真実かどうか ❷ みんなに公平か ❸ 好意と友情を深めるか ❹ みんなのためになるかどうか

本日のプログラム レディースデー例会 MBCアナウンサー 岩崎弘志様 ～私のアナウンサー稼業は「てゲてゲ」～

5月 青少年奉仕月間

会 長 の 時 間

丸山 修

新暦５月２０日から６月４日までを小満（しょうまん）と呼びます。もとはムギの成長の様子を指したが、のちに万物が次第に成長し天地に満ち始める頃という意味でとらえられるようになったそうです。

恵まれた天候のもと、草木には一段と生気がみなぎり、動物たちも活発になる。次第に色味をます緑は濃淡のグラデーションを見せてくれます。

この時期は天候も色で表現されていて、やや強い南風を青嵐（あおあらし）、雨の事を翠雨（すいう）、緑雨（りょくう）、青雨（せいう）など、青葉をつややかに見せる表現が、日本語の奥深さを感じさせます。

最近では、温暖化や、省エネの推進で５月からになっていますが、明治時代に定められた名残で６月１日に一斉に学校や職場で夏服に衣替えをしていました。ちなみに冬服は１０月１日の衣替えが風物詩となっていた事を思い出します。

５月２０日（土）鹿児島東南ＲＣ開催の「天職・適職を選択する眼を持とう！」という講演会を聞いてきました。東南ＲＣの会員、ローターアクト会員や、これから就職を迎える一般学生たちが多数参加していました。５月８日（月）興津ガバナー補佐の当クラブ訪問時に紹介の講演会です。

現在福岡市在住博多の歴女、白駒妃登美（しらこまひとみ）さんが講演者でした。彼女は幼いころから伝記や歴史の本を読むことが好きで登場人物を友達の様に感じながら育った。福沢諭吉に憧れて慶応大学に進学。卒業後日本航空の国際線に約７年間乗務。結婚出産後、子宮がんを患い、肺に転移している事が判り、未来に必要なことが今起こっているという思いに至り、命と向き合うなかで先人たちの生き様を振り返り、今を受け入れ、最善を尽くし、平然と生きるという覚悟を定めた。生き方を変えたことで病状が奇跡的に快復した経験から、先人たちの「志」やそこに生きた人々の「思い」に触れる歴史の講演を始めたそうです。講演会では日本人に生まれてよかった、こんな歴史の先生に出会いたかったと涙する参加者が続出するほど好評を博し、講演やテレビ・ラジオ出演は年間２００回を超えるそうで、さすがに内容の濃い講演会でした。

クラブ協議会「地区協議会報告」

■青﨑 彰

国際ロータリークラブ第２７３０地区研修・協議会が去る５月１４日に開催されました。私は全体の報告をいたします。

まず、研修・協議会に先立ち１３日に「２０１６－１７年度・２０１７－１８年度合同地区会員増強セミナー」が開催されました。地区現状報告、会員増強と維持、新クラブ拡大、女性増強、次年度増強等について、ガバナーエレクト、各部門長の報告や計画が出されました。

結論として、クラブの長期的計画を立案し、各クラブ純増1名を達成すること。会長自らが強い意志を持ち強い指導力を発揮すること。若い会員を増やすこと。入会時のオリエンテーションや新人セミナーを充実すること。といただきました。

１７時からは懇親会に突入し、地区との交流を図り、ロータリーソング「手に手つないで」を歌い宮崎の夜を満喫しました。

翌日１４日、次期会長会議があり、「地区決算見込みの説明、次期地区予算説明、承認」の件が上程され、承認されました。

９時３０分より歓迎のあいさつに続き、本会議に突入。ガバナーエレクトが相当気合が入っていたのか「点鐘」の前に、地区基本方針の話をされるというハプニングもありましたが、その後各部門長の基本方針等が発表され、昼食後は各分科会が開催されました。

２０１７－２０１８ ＲＩテーマ 【変化をもたらす】 MAKING A DIFFERENCE

次期ＲＩ会長イアン・ライズリー氏は「ロータリーとは何ですか」という問いに、「私たちは行動を持って応えます。奉仕を通じて変化をもたらします。」とテーマを掲げられました。世間の変革に追い付いていないといわれたものですが、いよいよ改革の火の手が上がり、志し新たにチャレンジ精神

前回例会出席率 81.48%

例会場 山形屋７Ｆ社交室 例会日 毎週月曜日 事務局 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL.099(223)9366・FAX.099(239)3504 メール kchuorc@bi.wakwak.com ホームページ http://kagoshimachuo-rc.jp/

ラウンドテーブル 担当：出席委員会 日時：５月22日（月）18:30～ 場所：ラ・シードクレア
参加者：青﨑・尾辻・椨・橋元・丸山・竹添・森園・池畠 計８名

スマイル・ボックス

●**吉田 健朗君**／今週末から兄が監督する７作目の映画が上映されます。三島由紀夫原作の「美しい星」という映画です。登場人物が実は宇宙人というわけのわからない映画です。お時間ありましたらご覧になってください。

●**本坊 修君**／１００％出席例会ですが池畠会員‘本坊修’出席させて頂きます。

今日は宮崎銀行の星原会員の入会式ですがおめでとうございます。私の分まで出席するとの事です。

●**里 良男君**／マニラ、福岡、大阪と３週連続での欠席でした。お詫びにスマイルします。

●**石塚 俊雄君**／入会して既に１５年にもなるのに２年連続出席表彰とは、なんともお恥ずかしい限りです。今後もロータリーを楽しみながら記録を伸ばしていこうかなと思っております。

●**中原 勲君**／連続出席表彰ありがとうございます。

●**池脇 剛君**／昨日は城山ストア会の運動会が５００名以上の参加をえて吉野公園で開催され大変もり上がりました。取引先やそのご家族もよろこんでいただきました。来年はロータリーの皆様も子供さんお孫さんとご参加下さい。よろこばれることうけありです。

5月22日のスマイル 小計 22,000円 2016～2017年度 累計926,789円

第1855回例会記録 5月22日（月）

ロータリーソング：「四つのテスト」
職業宣言唱和：5・6
食事：「百万ドル食事」
会長挨拶：会長 丸山 修君
入会式：星原 一弘（ほしはら かずひろ）君
推薦者の言葉⇒本坊 修君
会長よりバッジ贈呈
新入会員⇒宮崎銀行鹿児島営業部 取締役営業部長 星原 一弘君
職業分類：銀行 所属委員会：親睦
会務報告：幹事 吉田 健朗君
1）本日の配布
2）本日ラウンドテーブル開催
18：30～ ラ・シード・クレア 担当：出席委員会
3）ＲＡＣ例会
5/24（水） 20：00～ リバティークラブ
指名出席者⇒石塚・椨・沖野・神野 各会員
4）ＲＣＣ例会
5/28（日） 11：00～ 鹿児島市中央公園
指名出席者⇒沖野・神野 各会員
5）次週 5/29例会プログラムは
レディースデー例会 ゲスト MBCアナウンサー岩崎 弘志様
～私のアナウンサー稼業は「てゲてゲ」～
出席報告：出席委員会
連続出席表彰⇒中原 勲君（9年）川路 理幸君（3年）
石塚 俊雄君（2年）
スマイルボックス：親睦委員会
委員会報告
３分間情報
クラブ協議会
副会長＝青﨑 彰君
「地区協議会報告」

次 回 例 会 平成29年6月5日（月）
ゲスト卓話＝大雄山南泉院 宮下 亮善住職
～西南之役薩軍戦没者菩提寺の事～

出席報告	会員数	出席数	出席率
第1855回例会	59名	44名	81.48%
前々回(5月8日)の補正	58名	44名	84.62%

で。
　第２７３０地区　テーマ　【ロータリーを知り、理解を深めよう】
　押川次期地区ガバナーは地区目標を立て戦略的に会務を運営する事により、「倫理から実践に」の活動方針に重点を移し、将来に向かって、変化・進化しながら成長する組織つくりをしたい。

■田中　和俊

　次年度の地区研修・協議会に出席して来ましたので、ご報告いたします。
　今回の地区研修・協議会は平成２９年５月１４日（日）宮崎シーガイヤコンベンションセンターにて開催されました。当クラブからは海江田パストガバナー、椨米山学友委員長、丸山会長、青崎次年度会長、小福田次年度幹事が前日から宮崎入りされており、池畠次年度副会長、橋元次年度会計、本村次年度広報公共イメージ委員長、川路次年度ＩＴ委員長、田中次年度プログラム委員長、事務局の上野さんのメンバーは、当日９時３５分からの本会議に間に合うように会場に到着しました。
　西岡実行委員長の歓迎のあいさつ、押川ガバナーエレクトの点鐘でスタートするはずでしたが、点鐘前に押川ガバナーエレクトが１０分以上お話しするというハプニングもあり、皆、ハラハラドキドキしましたが、なんとか無事に会は進んでいきました。
　国際ロータリー、イアンＨ．Ｓ．ライズリー会長のＲＩテーマは「ロータリー：変化をもたらす」であります。「「ロータリーとは何ですか？」という問いに、私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれがどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。」とあります。ロータリーそのものも変化していくし、ロータリアンの行動が、奉仕を通じて地域社会と世界に変化を生み出すと私なりに理解しました。
　２７３０地区のテーマは「ロータリーを知り、理解を深めよう」です。押川ガバナーエレクトはロータリー・リーダーシップ研究会（ＲＬＩ）に力を入れていらっしゃいます。また地区戦略目標達成のために戦略計画を立てなさいとおっしゃいます。詳しくは青﨑会長エレクトが理解されているでしょうが、立案のためのワークシートの提出など、なかなか大変そうです。また山下皓三パストガバナーによるロータリーカードの説明もありました。いろいろな支払いをダイナースカードやマスターカードであるロータリーカードで行うことによって、振込手数料の削減や、そこから生まれる利益でポリオ撲滅の資金が出るとのことです。それから各委員長からの全体的な説明があり、本会議が終了したのは１３時をまわったころでした。
　それから１４部門に分かれての分科会です。私のプログラム委員会は分科会がないので、拡大増強部門に参加しました。会員増強についての地区の方針は「各クラブ純増１名。なるべく若い人、女性を対象に」ということであります。また、押川年度で鹿児島県、宮崎県で最低でも１クラブは新クラブ結成をしたいとのことです。長峯年度からの２７３０地区なでしこ委員会が、今回から女性増強委員会と名称を変えて、増強に力を入れるそうです。退会防止の話のところで、退会理由に多いのが例会の曜日が合わないことや時間帯が合わない、会場が遠いことなどがあるとありましたので、私の方から、自分に合ったクラブへの移籍や転勤族のフォローについての地区や分区の連携の必要性を提案しました。また同業者を他のクラブに紹介するなどして、自分のクラブの増強だけでなく、ロータリークラブ全体の意識の必要性をお話ししました。
　２０１６年規程審議会で、大幅に規定が変更になったということは、我々のクラブでも丸山会長のお話や、青﨑会長エレクトのＰＥＴＳ報告でお聞きのことと思いますが、例会は月に最低２回開催すればよいとか、開催時間、入会金、会費、会場等のクラブとしての裁量権の幅ができたとのことです。そこで私が気になったのが、メーキャップの融通性というところでした。鹿児島中央ロータリークラブは伝統的に、メーキャップについては厳格な方針を貫いてきました。しかしながら、それなりの会員数を誇るクラブの中では、ホーム出席率では地区でもかなり優秀なクラブですが、メーキャップの融通性については厳しいスタイルを続けるあまり、ガバナー月信での報告などでは順位が上がらない場合もあります。これを機会に、他クラブの現状も調査しつつ、新しい鹿児島中央ロータリークラブのメーキャップルールを考えてもいい時期がきたのではないかと、個人的に考えた次第であります。
　他のクラブでは入会しても、クラブになじめず退会される会員もいるようです。またベテラン会員と、新入会員との間に軋轢のようなものができているところもあるようです。鹿児島中央ロータリークラブでは幸いそのようなことはありませんが、せっかく入会してくれた会員については、メンバーみんなでフォローしていきたいものです。
　最後に、９月３０日（土）、１０月１日（日）は地区大会です。場所はもちろん宮崎シーガイヤです。第１本会議での基調講演では、宮崎出身の元フジテレビアナウンサーで、元横綱貴乃花の奥様、貴乃花部屋女将の花田景子さんが登場します。ぜひ多くのメンバーで地区大会に参加いたしましょう！今回も宮崎往復のバスも最高に盛り上がりました。地区大会でもバスを貸切り、大勢でシーガイヤへ乗り込もうではありませんか！

■小福田　博

　５月１３日（土）、１４日（日）と地区研修・協議会に参加してまいりました。
　１３日の研修は、午後３時からの「合同地区会員増強セミナー」でしたが、年度末退会者の増加、地域による会員密度の格差（人口１万人に対する会員数、最小：門川町３．９人、最大：延岡市１５．５人、鹿児島市：７．０人、鹿児島県：８．２人、ＲＩ２７３０地区：８．８人となっています）及び会員の高齢化の進行等　驚く内容ばかりでありました。
また、２００３～２０１３年の１１年間で我国の会員数減少割合（マイナス２１％）が世界一であったことは、まさに人口減少による国力低下を思わずにはいられませんでした。ちなみに減少割合は、２位イギリス△１６％、３位アメリカ△１５％と続き、会員数増加割合は、１位台湾＋４９％、２位インド＋３８％、３位ドイツ＋２７％となっています。
まさに、会員増強は会長や担当委員長のみの責務ではなく、会員全員の使命であり、「会員増強無くして、会の発展なし」ということを自覚する研修でありました。
　１４日の分科会は、幹事・会計の部門でしたが、地区幹事の長嶺貴臣会員からの、幹事業務の説明と地区幹事としての愚痴でありましたが、次期幹事としましては、重責を自覚する内容でありました。
　次期１年間が間もなく開始します。入会後の日も浅い幹事ではありますが、精一杯頑張りますので、よろしくご指導ご鞭撻くださるようお願いいたします。

■池畠　泰光

　国際ロータリー２７３０地区研修・協議会　於シーガイアコンベンションセンター
　鹿児島中央駅西口午前７時出発（同乗者）橋元・田中・川路・池畠・事務局上野
　宮崎シーガイアコンベンションセンター午前９時着
　ＲＩテーマ「変化をもたらす」
　地区テーマ「ロータリーを知り、理解を深めよう」
　ガバナー公式訪問日程８月７日（月）予定
　９：３５より歓迎のあいさつ　地区研修協議会実行委員長　西岡稔氏。
　開会・点鐘ガバナーエレクト　押川弘巳氏。
　１０：００よりガバナー挨拶　ガバナー大重勝弘氏。
　１０分～次年度地区テーマ「ロータリーを知り、理解を深めよう」
　ロータリーコーディネーターの役割について
　ＰＧより発表→１２時０５分よりクラブ管理について
　次期クラブ管理部門長・クラブ奉仕委員会　中熊良定氏（出水ＲＣ）
　１４：３０より分科会に分かれてのグループ討論を始める。以下クラブ管理部門。
部門長　中熊良定（出水ＲＣ）
カウンセラー菊地平（Ｅ－クラブ２７３０）
Ａ　クラブ研修委員会リーダー
Ｂ　クラブリーダーシッププラン（ＣＬＰ）
Ｃ　３年未満研修（テーマ、ロータリーを知ろう）
Ｄ　ロータリーリーダーシップ（ＲＬＩ）
・　７～８月新会員研修（地区協議会）
・　９月３０日クラブ研修委員会（地区大会）
・　２～３月クラブ研修リーダー研修
グループ討論より
①出席・推進フェローシップ委員会
　会員が出席したくなる様な参加型例会
②会費を５万円から３万円に値下げして会員の増強を図る（次年度に向けて　出水ＲＣ）
③４０才～５０才の会員増強に務める（延岡中央ＲＣ）
④会員の研修委員会について（鹿児島西部ＲＣ）
　アンケート（例会の回数について）
　メイクアップ（免除会員の緩和）
　法人会員（支店別の入会について）
⑤規定審議会について協議（変更された事はないか）
⑥ＣＬＰの取り組みについて（変更された事はどんな事）
⑦友の読み合わせ（良かった所、学んだ事を発表・語り合う）
　閉会１６：００→帰鹿１８：００着
　バスで一路帰鹿（鹿児島中央駅西口）
　帰りバス乗者（椨・橋元・田中・川路・池畠）事務局上野
　帰りは協議会の反省会と進行のあり方について話しが弾む、次年度に於ける役員の方々の生業と会歴等を討論。後は遠足気分で途中、お土産（チーズなんじゃらホイ）とワインを買って、気分は上々で楽しいロータリー談議を過ごした一日でした！！おもしろかったナァ～！！
　参加者の皆さん、おつかれ様、ご苦労様。

■本村　嘉啓

　今年も本会議は全体会議の形で行われましたが、それぞれの発表者が次年度のＲＩテーマである「ロータリー：変化をもたらす」を意識して、次年度は従来の形にとらわれずにやっていきましょうとお話しされていたのが印象的でした。
　後半の分科会は、「広報・公共イメージ部門」に川路さんと一緒に参加しました。この部門は中央ＲＣでは従来、広報・雑誌・ＩＴとしていた部門ですが、これまでどちらかというと内向けの情報発信が中心であったのを、外に向けての広報、ロータリーの公共イメージのアップに力を入れていこうというお話しが主でした。
　これまでの広報の問題点として、各々のクラブが各々の活動を個別に広報しているだけで、捉え所がなく印象が薄く、ロータリー全体のイメージアップに寄与していない事が挙げられました。一方、最近の成功例として鹿児島東ＲＣの薩摩義士の顕彰事業とその広報が取り上げられました。注目点として、２０、２５、３０周年と１０年以上にわたり継続的に行われており、それが鹿児島、岐阜両方のマスメディアに取り上げられていることが挙げられました。
　中央ＲＣはマスメディア関係の会員が多く、クラブの事業の広報には積極的にご協力いただいており恵まれた環境にありますが、ロータリーの公共イメージアップという観点から、発信の仕方に工夫をしていかなければと感じました。

以　上